

フロムサウス  
from

SOUTH

vol. 29 2014年  
5月25日発行  
長崎県立長崎南高校関東同窓会  
会報

上下の絵で7カ所違うところがあるはずです。正解しても商品はありません。



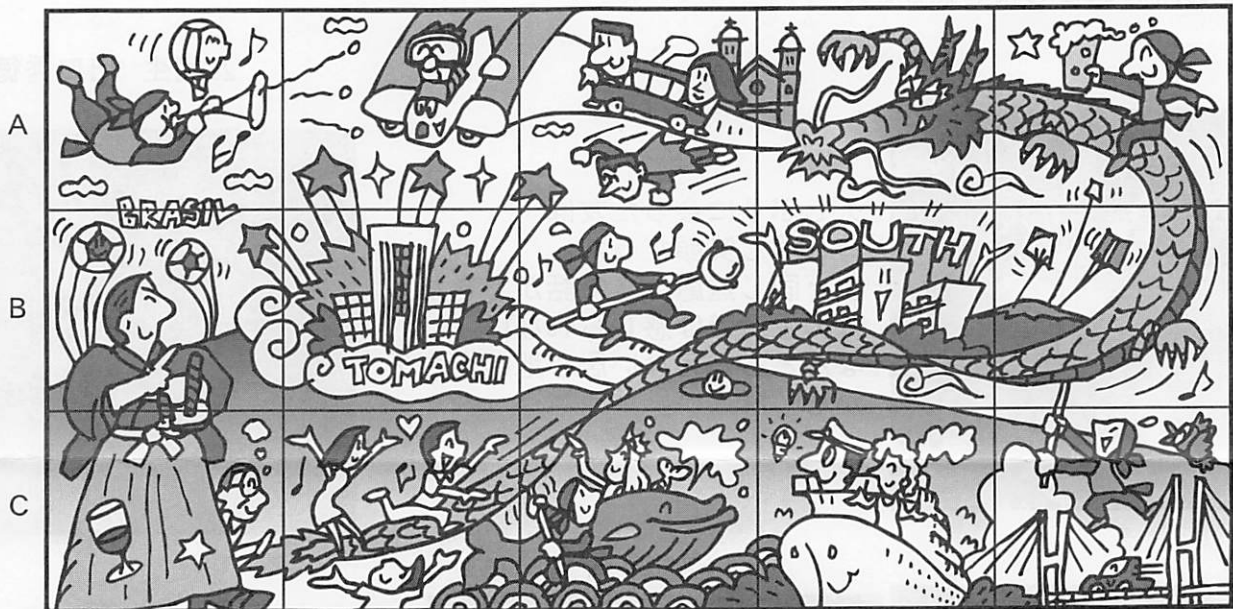
1

2

3

4

5



正解は総会で

▲イラスト 小玉修作（7回生）

# 長崎南高校関東同窓会総会

## 第24回 2014・7・12

ことしも田町ばい

暑かばってん おもしろかとよ！

## いま 過去と未来をつなぐ今日と一緒に！

かつてシアトル航路で活躍した日本郵船の貨客船、氷川丸（昭和5年建造）。戦前の客船全盛期、チャーリー・チャップリンも乗船したことがあるとか。長い航海ゆえ船内ではダンスパーティーをはじめ様々な催しが工夫されていたようで、中にはパン食い競争などもあったそうです。なんとも時代を感じさせられます。

と、このようなことを書かせていただきましたのも、私たちも氷川丸ならぬ「長崎南丸（＝from SOUTH 号）」で長い航海をしている者たちではないかと思ったからであります。世代を超えた方々が同じ船に乗りそれぞれの旅を作り上げているとでも申しましょうか、うまく言葉にできませんが、でもそれはけっして個々ばらばらの旅ではないのです。この船はしゃれておりますものですから、時にダンスパーティーのようなものが開かれ、それぞれの旅の語らいの場を提供してくれるのです。

先に紹介しました氷川丸は、引退後の今日、見学可能な船として横浜の山下公園に係留されており、今でも多くの人たちに愛されております。その意味では氷川丸こそが人々の旅に寄せる様々な思いに係留しているのだと言えそうです。そして私たちの「from SOUTH 号」もまた、みなさまの過去と未来をつなぐものであります。ただ今航海中ですが、来たる7月12日（土）には寄港の予定がございます。ダンスパーティーとはいかないかもしれませんが、「過去と未来をつなぐ今日(いま)と一緒に」を合言葉に楽しいひと時を過ごしませんか。

### 21回生 出口秀徳



久しぶりに会った友は  
昔と同じ笑顔だった  
昔と同じ遠慮なさで話ができた  
今の生活では感じられない  
なんとも言えない居心地の良さ？  
かもしれない・・・



2011年



1981年



2014.4.7撮影  
新校舎



## 新コーナー

ふるさと  
遠くにありて…

あのころきみは若かった、  
汽車に乗って、飛行機に乗っ  
て、故郷をあとにして新しい生  
活を始めた東京。あんなこと、  
こんなこと、あったよね、

## ◇しゅうゆの中のものたち…

16回生 田中勝也

いつの間にか、長崎で暮らしていた年月  
よりも、関東方面での生活のほうが長く  
なっていました。

関東に出てきて初めて食べたものは何  
だったのかなあ、と考えてみましたが、  
やっぱり思い出せません。

まあ多分、昔から大好きな「とんかつ定  
食」あたりだったのではないかと思います。  
とんかつの味はどこでもそう変わらないと  
思いますが、「カラシ」が付いてきたので  
何だコレ？と思ったような、おぼろげな記  
憶があります。

あと、もうひとつ大好きな「豚の角煮」  
も、長崎風（中国風？東坡肉）でなく和風  
で、いつもがっかりしています。中華料理  
屋で頼んでも、長崎で食べていた味ではな  
くて、今ではもうだんだん頼まなくなっ  
てしまいました。

関東でよく言われるのは、醤油ベースの  
スープですね。私も醤油ラーメンは絶対  
に頼みませんし、うどんに至っては関東風  
は食べません（もし他人の家で出されたら、  
本当は食べたくないオーラを全身から出し

ながら、無表情で食べていると思います）。  
ただし、そばだけは何か記憶があやふ  
やなのです。

何年か前、年末に長崎から甥っ子が遊び  
に来たことがあるのですが、当然のように  
「年越しそば」を出しました。

ところが、その甥っ子がそばを食べて、  
アレレギー反応が出てしまったのです。と  
いってもひどいものではなく、唇が腫れて  
タラコ唇になった程度で済んだのですが  
「今までアレレギー出たことなかったの？」  
と聞いたら、「そばは食べたことがなかつ  
た」と言われました。

それで考えてみたら、自分もあまり食べ  
たことがなかったような気がします。そ  
ばは醤油ベースのつゆで食べるので、当時  
はあまりポピュラーではなかったのだしょ  
うか。

醤油ベースでも、「そば」だけは自然に  
食べている？ はてさて一体いつからそう  
なってしまったのか…？、そんな自分に  
ビックリです。

## ◇とつとつと すーすーすつ

20回生 石川裕子

先日、「長崎眼鏡橋」という歌が「〇ん

なの歌」で流れているということを知り、  
小学生時代が懐かしく思わず録画して見て  
しまいました。

その歌詞には方言は出てはきませんでし  
たが、子どもの頃に、半強制的に覚えさせ  
られた、「でんでらりゅうば」を思い出し、  
苦笑してしまいました。

少しばかり前に車のCMやだまさしさん  
の歌（「がんばらんば」）に出てきたので、  
皆さんも、記憶に新しいですよ。

さて、わかってもらえなかったふるさと  
の言葉、通じなかった言葉ですが、友人に  
も尋ねてみたところ、

「とつとつと」

「すーすーすつ」

「せからしか」

だったそうです。

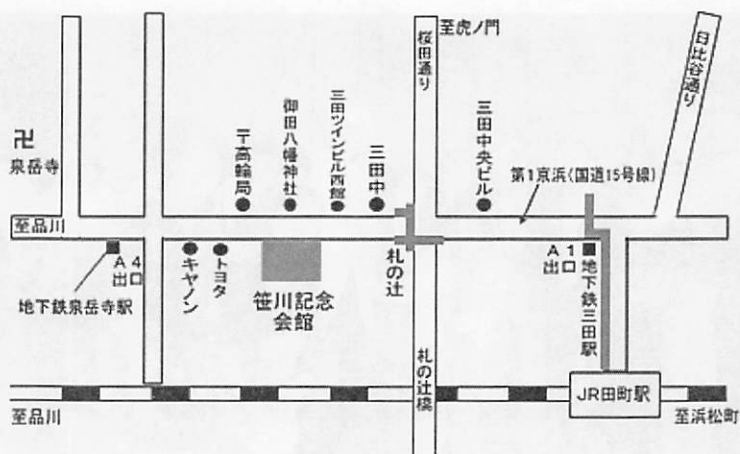
私はというと、「なおよ」と「はわく」で、  
東京の人ではないとすぐにバレてしまいま  
した。

自分では標準語で話しているつもりで  
も、根本的に違っていることに気がつかな  
かったのです。

今でも、関西弁を聞いたりすると、イン  
トネーションがおかしくなってしまうま  
す。

そんな私の陰で、息子たちも迷走して  
おり、「おこわ」や「水仙」の違いを友人  
に指摘されたそうです。笑ってゴメンナサ  
イね、の繰り返しです。悪気はないんです  
から。

言葉のフラストレーションが溜まらない  
ように、今度の同窓会で発散したいと思っ  
ます。皆様、お付きあいくださいませ。



日時 2014年7月12日（土）午後2時～  
会場 笹川記念会館4階 鳳凰の間  
〒108-0073 東京都港区三田3-12-12  
TEL.03-3454-5062(代) FAX.03-3454-5544  
会員 10,000円（年会費2,000円含む）  
学生 5,000円（年会費2,000円含む）  
家族 4,000円

## 交通のご案内

JR田町駅（三田口）より徒歩8分  
都営地下鉄三田線 三田駅より徒歩6分  
都営地下鉄浅草線 泉岳寺駅より徒歩3分  
二次会：同会館5階 レストラン菊  
会費 3,000円

## 幹事回生のお仕事

20回生 鶴田信夫



2012年の関東同窓会に出席したところ、「来年は20回生が幹事だ」と言われ、なし崩し的に同級生への声かけを引き受けた。

幹事回生の仕事は、①アトラクション内容決定、②会場との打合せ、③恩師招待、④出欠確認ハガキの受取り、⑤名札作り、⑥当日の受付、⑦その年度の会計などを事務局と連携して行うこと。集まって打ち合わせしないといけない。先輩方から「幹事回生になったことを同級生に広く声をかけるキツカケにすればよい、とにかくたくさん集めることが肝心」と言われた。



目標は20回生20人出席。関東同窓会の名簿はあったが、現住所・現氏名しか分からない

し、記載されていない人も多い。打合せの連絡をするため、数名で手分けして同級生のメールアドレス探し。名簿に載っていない人には郵送で依頼。オープンにしない条件で教えてくれる人もいた。Facebookで久しぶりに発見された同級生もいた。

集まってしまうと、あとはなんとなく。皆に分担してもらい、なんとか格好をつけた。

全体的に出欠確認は、返信ハガキを私設私書箱で受け取ってスキャンデータを事務局に送信。引き受けるまではたぶんへんそうに思えた幹事の仕事も、流れがわかってしまえば何ということもない。

当日の同期出席者は20人に少し届かなかったが、それ以上に多くの同級生と連絡を取ることができた。



これから幹事を引き受ける後輩の皆さん、面倒だなあと思うかもしれませんが、良いチャンスだと思って、楽しんでください。

## 真夏の宴から冬の散策、そして春の花見へと：

20回生 吉田 智子

幹事回生として向かえた昨年の関東同窓会総会は、自分自身、実り多い者だった。

まず、個人情報保護のためにふだんは見ることができない同級生の情報を見られたことは、大きな収穫だった。そしてその膨大な情報を頼りに、郵便で、メールで、あるいはSNSで行方を絞り込み、じかに連絡が取れたときのうれしさといったら！

30年ぶりの再会に胸躍り、在学中は一度も同じクラスにならなかった人たちとも、幹事会で顔を合わせ、先生方の話題などで盛り上がるうちに徐々に打ち解けていった。

そして、総会当日は、お世話になった数学の川下先生にもお会いでき、お元気そうなお姿に感慨を覚えた。

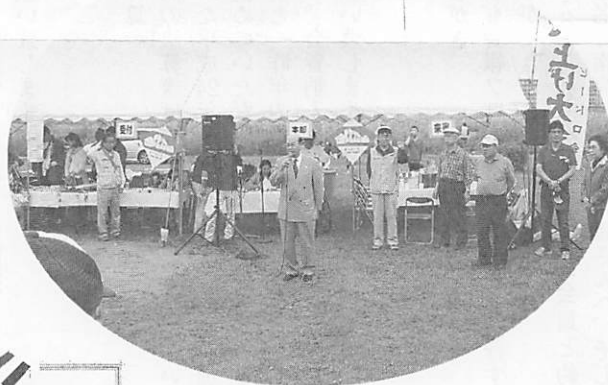
会場の笹川会館は広く、私にとって初めてだったのだが、料理は美味しかった。龍踊りも盛り上がり、思いがけない「南極の氷」の差し入れもあり、目にも舌にもうれしいひとときで



→幹事回生の鶴田氏から小岩会長に総会剰余金が手渡されました。



した。  
個人の名前を少々あげると、放送部OGの中尾（徳永）さんの名司会ぶりは忘れてはならないし、郵便関係の仕事に就いているという鶴田くんの、情報収集・処理におけるそののなさはずがであった。  
当日は、三次会、人によっては四次会まであったとか。おおいに飲んで語った一日だった。  
あれから1年が経とうとしている。この間に、私の近辺ではクラスメートどうして冬の鎌倉散策と春の花見会を催した。どちらも楽しく終わり、これも関東同窓会のたまものである。  
今年の同窓会も楽しみにしている。21回生にも、このような楽しみを見つけ、つなげてほしいと願ってやまない。



#### 長崎ハタ揚げ大会のお知らせ

お花見のニュースに心淨き立つ今日この頃ぼってんが、皆 元気に過ごしてとやろうか？  
こんど 長崎ビードロ会(長崎市人会)主催で、長崎名物の「ハタ揚げ大会」が大田区の西六郷土手であつとよ。龍踊り(じやおどり)や六郷とんび取もずつつげな。ちゃんぽん、皿うどんも食べられるとよ。  
長崎出身の人たちがいっぱい集まるけん、方言丸出して楽しめばいい。皆ば誘うて出てこんね！待ってるとけんね！

【日時】平成 26年4月29日(祝)  
午前9時30分より午後2時30分まで  
※雨天時は5月11日(日)に順延  
【場所】六郷土手「多摩川緑地区民広場」  
京浜急行 六郷土手駅  
下車、徒歩7分

【会費】無料  
【その他】長崎の物産も販売します。

【問合せ先】  
・前日までは長崎市東京事務所  
03(356)7600  
・当日雨天等の場合は「湯砂屋」  
03(3793)2938



来年もまた、昭和の日(4月29日)です。六郷土手でお会いしましょう。

恒例のハタ揚げ大会が今年も開催されました。雨の予報も何のその、薄日のさす一日で、ほんのリテリヤキに。



あちらこちらではじける笑顔

## 事務局だより

長崎南高校に今年4月に54回生、約280名が入学されたそうです。また新校舎も完成して、引越しも完了して、新たな南高校がスタートしました。

昨年末には、52回生が修学旅行で4日間、東京に滞在し、企業訪問・大学訪問など、有意義に過ごされたようです。そのひとコマでOBの講話があったとのこと。講師に立たれたのが42回生の伊東さんでした。

関東同窓会には把握できているところで、1回生から約40回生までの約1800名の会員がいます。やはり年齢的には「団塊」もあるのかなと少し感じています。今年には10回生が還暦を迎えます。在京の

他の高校同窓会よりは若い組織だと思っていますが、徐々に古手の高校に近づいてきているのかなと考えてしまう昨今です。それはそれで、backもできないし追い越しもできないので、現在の環境の中で有意義な同窓会活動を展開できたら良いなと思っています。

### ▼総会

昨年の第23回総会は、0の付く回生が幹事回生でした。皆さんのご協力で開催することができました。今年は第24回総会の準備は1の付く回生ですが、21回生の皆さんが主体となって進めてくださっています。多くの同級生に声をかけていただき、まずは同期生の輪をひろげていきます。楽しい企画案もたくさん出ているようですので、期待したいと思います。

今年も笹川記念会館を利用していただきます。参加することで、ご協力をよろしくお願い致します。

### ▼決算

下記の決算書は昨年の総会で承認をいただいた平成24年度のもので、総会参加時に納めていただいた年会費と振込による年会費と一昨年の総会剰余金で成り立っています。会費納入も、ぜひご協力をよろしくお願い致します。

### ▼あとがき

今回も会報フロムサウス第29号を発行することができました。約1800名の関東同窓会会員と約280名の南高校3年生の皆さんへ、そし



て約100部を各地区の同窓会の皆さんへお届けしています。メール、ブログ、ツイッターと伝達方法はありますが、やはりアナログの会報が津々浦々まで確実にお届けできると確信しています。ぜひ同窓会の雰囲気味わってください。

フロムサウス 通巻二九号

二〇一四年五月二五日発行

編集/発行人 長崎南高校関東同窓会

小岩寿樹

発行所 長崎南高校同窓会

〒183-0056

東京都府中市寿町2-3-11-701

前田幸司方

URL <http://members3.comhome.ne.jp/fromsouth/index.html>

### 平成24年度決算

平成25年7月6日

| 収入の部   |           | 支出の部      |           |
|--------|-----------|-----------|-----------|
| 科目     | 金額        | 科目        | 金額        |
| 前年度繰越  | 896,188   | 会報印刷代     | 157,244   |
| 会費     | 553,600   | 会報発送料     | 144,000   |
| 広告収入   | 0         | 運送費       | 950       |
| 預金利息   | 315       | 編集情報費     | 0         |
| 雑収入    | 0         | イベント開催費   | 68,422    |
| 第22回総会 | 0         | 他地区参加費    | 87,000    |
|        |           | 総会補助費     | 234,250   |
|        |           | 会議費       | 0         |
|        |           | 事務費       | 0         |
|        |           | 通信費       | 22,416    |
|        |           | 旅費交通費     | 60,000    |
|        |           | ホームページ維持費 | 36,000    |
|        |           | 振込手数料等    | 3,810     |
|        |           | 予備費       | 0         |
|        |           | 翌年度繰越     | 636,011   |
|        | 1,450,103 |           | 1,450,103 |



○ 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。

※ 写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。

○ 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

白黒印刷部会監製